

NHK SPECIAL

スペシャル

開催に向け準備が進む「東京オリンピック」。新型コロナウイルスの感染拡大による延期という“異常事態”に翻弄されながらも、この1年、アスリートたちは黙々と練習に打ち込んできた。

NHKは、メダル獲得が期待される選手たちを長期取材、その苦闘と挑戦の日々を3回にわたって伝える。

卓球 伊藤美誠 ～譲れない道～

7月17日(土) 午後9:00～9:49 [総合]

卓球の伊藤美誠（20）は、金メダル獲得が期待される中で「オリンピック延期」を突き付けられた。新型コロナの影響で国際大会がすべて中止となり、目標を見失った伊藤。さらに五輪開催を巡り社会で賛否の声が渦巻く中、「自分は何のために闘うのか」悩み続けた。母親に託したカメラの映像には、いつも明るい伊藤美誠の知られざる“本音”が映し出されていた。どのように心の整理をつけ、難敵・中国勢に挑もうとしているのか、コロナ禍の下で開催される五輪に挑む、一人のアスリートの“覚悟”を見つめる。



最強 日本バドミントン ～密着 桃田賢斗・フクヒロペア～

7月18日(日) 午後9:00～9:59 [総合]



世界最強と評される日本のバドミントン。金メダルに最も近いのが、ともに世界ランキング1位、男子シングルスと女子ダブルスの桃田賢斗と福島・廣田（フクヒロ）ペアだ。リオ五輪直前に違法賭博問題を起こし、活動休止を余儀なくされた桃田。猛省の中、「支えてくれた人のために東京五輪では頂点を目指す」と決意したが、交通事故に巻き込まれて生命線の目を痛め、さらに自ら新型コロナにも感染した。フクヒロペアの福島も、五輪に対する逆風の中でモチベーションを維持できず、国際大会への出場をためらうほどに追い込まれた。彼らは数々の障壁をどう乗り越え、どんな戦略でメダル獲得を目指しているのか。頂点を目指す挑戦を描く。

体操ニッポン コロナ禍の“大逆転”へ

7月20日(火) 午後10:00～10:49 [総合]

「日本は中国、ロシアに次いで銅」というのが大方の予想だった男子体操団体。五輪延期という“運命のいたずら”によって、金メダルの可能性が高まっている。10代の次世代エース、橋本大輝（19）がこの1年間で急成長。高難度の技を短期間で習得し“内村を超える逸材”と呼ばれるまでになり、体操ニッポンをけん引する存在になったのだ。



最新技術で解き明かす驚異の肉体の秘密とは、いったいどのようなものなのか。若手とベテランがしのぎを削る代表選考の舞台裏に完全密着し、頂点を狙うアスリートたちの思いに迫る。